

## 2022年2月OSBニュースレター

親愛なる中小企業コミュニティ、

2月は旧正月から始まりました。これは、幸運、健康、幸運をもたらす伝統を祝う時期です。中小企業のオフィスで私たち全員があなたに幸せで健康的なお祝いを願っています！今月は黒人歴史月間でもあります。サンフランシスコには多くの黒人経営の企業があり、私たちのオフィスは1か月を通して、メール、[Facebook](#)、[Twitter](#)で誇らしげにいくつかを紹介します。

私たちのオフィスは現在、2022年3月7日まで対面サービスのために閉鎖されています。月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで、電話、電子メール、ズームで実質的にサービスを提供し続けます。

支援が必要な企業は、(415) 554-6134または電子メール ([sfosb@sfgov.org](mailto:sfosb@sfgov.org)) でお問い合わせください。

---

### COVID-19の発表

サンフランシスコ、2月16日水曜日、ほとんどの屋内公共施設で最もユニバーサルなマスク要件を解除

この変更は、カリフォルニア州公衆衛生局 (CDPH) が、最新のCOVID-19の急増中に12月15日に制定された州全体の屋内マスク要件を期限切れにするという決定と一致しています。2歳以上のワクチン未接種の個人は、すべての屋内公共施設でマスクを着用する必要があります。企業は、スタッフと常連客を保護するために独自の道を決定し、すべての常連客にマスクの着用を要求することを選択できます。[フルリリースをお読みください。](#)

### 早期保育環境とユーススポーツのためのCOVID-19ガイダンスを更新

- 予防接種の状況について「最新」のスポーツ選手は、特定の条件下で屋内で練習しているときにマスクを外すことができます。
- 「誰かがCOVID-19の症状、感染、または曝露を受けた場合の対処方法」への変更。
- 1時間から24時間以内のSFDPHへの肯定的なケース報告要件。

[フルリリースをお読みください。](#)

### 州法に基づくCOVID病欠返還（上院法案114） - 2022年9月30日まで

2022年2月19日より、25人以上の従業員を抱える雇用主は、COVID-19に関連する適格休暇の支払いを義務付けられています。新しい法律は遡及的であり、2022年1月1日から休暇を対象としています。新しい法律は、関連する懸念のために自己検疫をしなければならない従業員など、適格な従業員に最大1週間または40時間のCOVID-19補足休暇を再設定します。COVID-19に、または検疫または隔離の対象となる家族の世話をします。COVID-19補足有給病欠は、2022年9月30日まで有効です。[詳細についてはお読みください。](#)

---

### 発表

中小企業委員会会議 - 2月14日午後4時30分

サンフランシスコ中小企業に影響を与えるプログラムや法律について学ぶための定例会議にサンフランシスコ中小企業委員会（SBC）に参加してください。この会議の議題には次のものが含まれます。

- [アクセシブルビジネスエントランスプログラムのアップデート](#)
- 家族にやさしい職場条例のために提案された改正のレビュー
- 商業回廊における犯罪/安全性に関するSFPDからのプレゼンテーション
- 市の景気回復の状況に関する[プレゼンテーション](#)

SFGovTVでライブ視聴：<http://sfgovtv.org/ch2live>

中小企業委員会に上記の事項のいずれかに関する書面によるパブリックコメントを提供するには、[sbc@sfgov.org](mailto:sbc@sfgov.org)に送信するか、パブリックコメントのために会議に参加してください。パブリックコメントについては、415-655-0001に電話してください。アクセスコード：2491790 2477。音声会議で会議を聞くには、#を2回押します。キューに入れる準備ができたなら、\* 3をダイヤルします。

### 新規事業のための初年度無料プログラム

これは、適格な新規事業が初期登録料、ライセンス料、および許可料を免除される可能性があることを思い出させるものです。適用する追加の事務処理はありません。新しいビジネスまたは新しい場所として市に登録すると、登録は自動的に行われます。[詳細をご覧ください。](#)

### 共有スペース改善助成金- 2022年2月28日に終了

共有スペース（パークレット）の改善に対する支払いについてサポートを受けてください。市は、共有スペースを新しいガイドラインに準拠させるために、最大2,500ドルの助成金を提供します。助成金は、資料や専門的なサービスに使用できます。[詳細を確認し、2月までに申請してください。28。](#)

### アクセシブルなビジネスエントランスプログラム

障害を持つ人々が商品やサービスにアクセスできるように、不動産所有者がアクセシビリティ法に従うのを助けるために、現在手紙が出ています。建物に一般の人々にサービスを提供するビジネスがある場合、プロパティの所有者は、障害を持つ人々がアクセスできるメインエントランスを提供する必要があります。すべての建物は、2022年6月30日までに建物検査部門にチェックリストを提出する必要があります。経済的支援が利用可能です。[詳細をご覧ください。](#)

### 年間事業税申告書（2021年） - 2022年2月28日までに提出

サンフランシスコの年間事業税申告書には、[総収入税](#)、[管理事務所税](#)、[商業家賃税](#)、[ホームレス総収入税](#)が含まれます。[遅延ペナルティ/料金を回避するために、返品は2022年2月28日以前に提出して支払う必要があります。指示をクリックしてファイルします。](#)

### サンフランシスコ音楽および娯楽施設回復基金：第3ラウンド

2月2日、中小企業局は、COVID-19の大流行の圧力による恒久的な閉鎖を防ぐために、サンフランシスコを拠点とするライブ音楽およびエンターテイメント会場に74の助成金を授与しました。将来の会場基金の助成金は、移転と再開をサポートし、詳細は発表される予定です。[プログラムと現在の助成対象者の詳細をご覧ください。](#)

## レガシービジネススポットライト

### ベイビュー国立黒新聞

1976年に設立され、黒人の裁判と勝利の全範囲に関する示唆に富む物語と解説を提供しています。ベイビュータイムズの示唆に富む物語と解説-黒人経済、政治、芸術、教育、歴史、時事問題、健康、宗教-と他のコミュニティのものをカバーし、そのウェブサイトと各月刊紙のページを埋めます。ベイビューは、黒人とすべての人々が立ち上がって自由と正義のために戦い、コミュニティ内で団結し、他のコミュニティとの連帯を築くための準備と刺激を与えることを目的としています。 [Sfbayview.com](http://Sfbayview.com)

---

## ウェビナー

### **迅速な対応：仮想情報セッション-第1火曜日、午後2時から午後3時15分**

あなたが一時解雇または閉鎖に直面しているビジネスである場合、経済労働力開発局の迅速な対応チームはあなたのビジネスと従業員のスムーズな移行を確実にするのに助けることができます。職業訓練、キャリアサービス、組合員のリソース、医療オプション、失業保険の申請プロセスに関する情報を入手してください。次の説明会は2022年3月1日です。 [詳細はこちらをご覧ください。](#)

### **起業家のための法務サービス- 2月17日4：00-6：00pm**

公民権のための弁護士委員会が主催するプロボノ弁護士は、中小企業に法律相談を提供します。事前登録が必要です。 [詳細を確認してサインアップしてください。](#)

### **2022年の納税申告シーズンのIRSウェビナー**

中小企業の組織と所有者のための2月と3月の一連のオンライン会議のためにIRSに参加してください。 [完全なスケジュールを参照してください。](#)

### **Webサイトを修正しましょう-ライブ監査と調整ワークショップ- 2月16日2：00-3：30pm**

ユーザーエクスペリエンスの実用的なコンポーネント、創造性をどこに適用するか、デジタルアセットを配管に接続する方法、壊れたWebサイトを評価して修正する方法を学びます。 [ここに登録。](#)

[SFの中小企業開発センターが主催するその他のイベントを検索します。](#)

### **コマーシャルリースとADAコンプライアンス- 2月23日午後3時**

特定の質問に時間を割いて、商用リースの下でのADAコンプライアンスを理解します。（英語/スペイン語/中国語/ベトナム語で利用可能）。が主催する サンフランシスコベイエリアの市民権のための弁護士委員会（LCCRSF）の 起業家のための法律サービス。 [ここに登録。](#)

---

[owd.org/covid19](http://owd.org/covid19)で、新しいリソースや更新されたリソースを確認することをお勧めします。

COVID-19関連の発表とリソースの最新情報を入手するには、<https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>でe-newsにサインアップして [ください](#)。ここで過去の電子ニュースレターを [読んでください](#)。

